

(様式1)

校番	高6
----	----

平成28年7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容
6月8日(水)	<ul style="list-style-type: none">平成29年度使用高等学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。校長は校内における平成29年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成29年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。選定委員会において、教科用図書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月9日(木)	
6月21日(火)	<ul style="list-style-type: none">調査員を任命する。
6月27日(月)	<ul style="list-style-type: none">選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月28日(火) ～	<ul style="list-style-type: none">調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月8日(金)	<ul style="list-style-type: none">調査員は調査結果を選定委員に報告する。
7月9日(土)	<ul style="list-style-type: none">選定委員会を開催し、平成29年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月11日(月)	<ul style="list-style-type: none">校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成29年度使用教科用図書申請書を作成する。校長は、広島市教育委員会へ、平成29年度使用教科用図書申請書を提出する。

(様式2)

校番	高 6
----	-----

平成 28 年 7 月 11 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立安佐北高等学校
校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

自己に挑戦し、社会に貢献できる人間の育成を教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路への進出を実現できる活力のある学校を目指している。広島中等教育学校への移管を目前とし、2年生3クラス、3年生4クラスの計7クラスの小規模な学校となっており、生徒の大半は安佐北中学校からの入学生である。

併設型の中高一貫教育校として、6年間を見通した教育活動全体を計画し、実践している。学校行事や部活動など、中高で一体となって取り組んでおり、生徒達も中高一体の意識を強く持っている。進路指導においても、中学校段階から系統的に実施している。

少人数による学級編成、希望進路に沿ったカリキュラム編成、Ⅱ類型(特進クラス)の設置など、教育内容を充実させ、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路への進出を実現に努めている。

2 生徒の実態

学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な活動にも意欲的である。生徒の大半が大学進学を目指しており、難関大学を目指す生徒も年々、増えている。幅広い学力層の生徒が在籍しており、高い進路目標を持って主体的な学習に励む生徒がいる一方で、基礎的基本的な学習内容の定着に、よりきめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動			発展
2	国語	現代文B	50 大修館	現B 310	精選現代文B	○	◎	◎	◎	○	◎	選定	課題解決的な学習を展開するため、脚注間や教材末の問いを数多く設定している。
			117 明治	現B 313	精選現代文B	○	○	○	◎	○	○	◎	
2	国語	古典B (古文)	2 東書	古B 302	精選古典B 古文編	◎	◎	◎	○	◎	◎	選定	思考力・判断力・表現力の育成を図るため、本文の内容に即した「言語活動」を設けている。生徒の興味関心を高めるため、適宜コラム等を設けている。
			15 三省堂	古B 304	高等学校古典B 古文編	◎	○	○	○	○	◎	◎	
2	国語	古典B (漢文)	2 東書	古B 303	精選古典B 漢文編	◎	○	◎	◎	◎	◎	選定	発展的な学習が行えるよう、学習した内容をさらに広げる「参考」を掲載している。生徒の興味関心を高めるため、巻末資料に数多く写真を掲載している。
			15 三省堂	古B 305	高等学校古典B 漢文編	◎	△	○	○	◎	○	◎	
③	国語	現代文B	50 大修館	現B 310	精選現代文B	○	◎	◎	◎	○	◎	選定	課題解決的な学習を展開するため、脚注間や教材末の問いを数多く設定している。
③	国語	古典B (古文)	2 東書	古B 302	精選古典B 古文編	◎	◎	◎	○	◎	◎	選定	思考力・判断力・表現力の育成を図るため、本文の内容に即した「言語活動」を設けている。生徒の興味関心を高めるため、適宜コラム等を設けている。
③	国語	古典B (漢文)	2 東書	古B 303	精選古典B 漢文編	◎	○	◎	◎	◎	◎	選定	発展的な学習が行えるよう、学習した内容をさらに広げる「参考」を掲載している。生徒の興味関心を高めるため、巻末資料に数多く写真を掲載している。

広島市教育長 様
 (学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動			発展
3	国語	国語表現	183 第一	国表 302	高等学校 国語表現	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	発展的な学習の充実を図るため、文章の書き方について具体的な課題を挙げ、解答例や詳しい解説を掲載している。
			17 教出	国表 301	国語表現	◎	◎	◎	◎	○	○	○	
2	地理歴史	日本史B	81 山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が史料を通して歴史的事象を考察することができるよう、関連する史料を原文で適宜掲載している。
			81 山川	日B 308	高校日本史	◎	○	○	○	○	○	○	
2	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 304	新詳地理B	◎	○	◎	◎	○	◎	選定	発展的な学習の充実を図るため、学習した内容に加えて、さらに詳しく説明する「プラスα」を適宜掲載している。
			130 二宮	地B 305	新編 詳解地理B改訂版	○	○	○	○	○	○	○	
2	地理歴史	地理B	130 二宮	地図 311	詳解現代地図	◎	◎	◎	○	○	○	選定	生徒が主体的に活用できるように、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
			46 帝国	地図 310	新詳高等地図	◎	○	○	○	○	○	○	
③	地理歴史	日本史B	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	◎	◎	○	○	◎	選定	発展的な学習の充実を図るため、学習内容に関する資料等を基に当時の様子を深く理解するための「コラム」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	○	◎	○	○	◎	選定	

校番 高6

広島市教育長様
(学校教育指第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動			発展
③	地理歴史	地理B	130 二宮	地図 305	現代地図帳	◎	◎	◎	○	○	○	選定	生徒の地図に対する理解を深めることができよう、掲載している地図の図法とその特徴を説明している。
						◎	◎	◎	○	○	◎	◎	
③	地理歴史	日本史演習	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	◎	◎	○	○	◎	選定	発展的な学習の充実を図るため、学習内容に関する資料等を基に当時の様子を深く理解するための「コラム」を適宜掲載している。
						◎	◎	◎	○	○	◎	◎	
③	地理歴史	地理演習	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	○	◎	◎	○	◎	選定	発展的な学習の充実を図るため、学習した内容をさらに追究する課題を示した「地球的課題の追究」を適宜掲載している。
						◎	○	◎	◎	○	◎	◎	
3	地理歴史	世界史B	2 東書 81 山川	世B 308 世B 310	世界史B 詳説世界史 改訂版	◎	○	◎	◎	○	○	選定	発展的な学習の充実を図るため、適宜「深める」を設け、学習したことを踏まえて、さらに追究させる課題を示している。
						◎	○	◎	◎	○	○	◎	
3	公民	現代社会	7 実教 183 第一	現社 315 現社 322	最新現代社会 新訂版 高等学校 改訂版 新現代社会	◎	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒が学んだ知識を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し表現することができよう、適宜「Study」を掲載している。
						◎	◎	◎	◎	○	○	◎	
3	公民	倫理	183 第一 35 清水	倫理 310 倫理 308	高等学校 改訂版 倫理 高等学校 新倫理 新訂版	◎	◎	○	◎	○	○	選定	生徒が目的意識をもって主体的に学習に取り組めるよう、各単元の冒頭に、学習のポイントを問いの形で示している。
						◎	◎	○	◎	○	○	◎	

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動			発展
3	公民	政治・経済	183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	◎	◎	◎	○	○	○	選定	生徒が目的意識をもって主体的に学習に取り組めるよう、各節の冒頭に「ポイント」を設定している。
			81 山川	政経 307	詳説 政治・経済	◎	○	○	○	○	○	○	
②	数学	数学Ⅱ	104 数研	数Ⅱ 309	数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が発展的な学習に取り組めるよう、学習指導要領の範囲を超えた事項を「発展」として適宜扱っている。
2	数学	数学Ⅲ	104 数研	数Ⅲ 308	数学Ⅲ	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	学習内容の定着を確認できるよう、節末問題は参考となる問題番号を付している。また、章末問題は、その章の復習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数Ⅲ 309	高等学校 数学Ⅲ	◎	○	○	○	○	○	○	
2	数学	数学B	104 数研	数B 309	数学B	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、例題は難易によって3つに分類し、応用例題には解答の指針を示している。
			104 数研	数B 310	高等学校 数学B	◎	○	◎	○	○	○	○	
③	数学	数学Ⅲ	104 数研	数Ⅲ 308	数学Ⅲ	◎	◎	◎	○	○	◎	選定	学習内容の定着を確認できるよう、節末問題は参考となる問題番号を付している。また、章末問題は、その章の復習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
②	数学	数学演習Ⅰ	104 数研	数Ⅱ 309	数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が発展的な学習に取り組めるよう、学習指導要領の範囲を超えた事項を「発展」として適宜扱っている。

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価						選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動	発展		
③	数学	数学演習Ⅱ	104 数研	数Ⅱ 309	数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が発展的な学習に取り組み始めるよう、学習指導要領の範囲を超えた事項を「発展」として適宜扱っている。
③	数学	数学演習Ⅲ	104 数研	数B 309	数学B	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、例題は難易によって3つに分類し、応用例題には解答の指針を示している。
③	数学	数学演習Ⅳ	104 数研	数Ⅱ 309	数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒が発展的な学習に取り組み始めるよう、学習指導要領の範囲を超えた事項を「発展」として適宜扱っている。
③	数学	数学演習Ⅴ	104 数研	数B 309	数学B	◎	◎	◎	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、例題は難易によって3つに分類し、応用例題には解答の指針を示している。
2	理科	物理	104 数研	物理 304	物理	◎	◎	◎	◎	○	○	選定	見通しをもって学習することができるよう、物理基礎からの学習内容のつながりを扱った「復習」「関連」や、理解しづらい内容を重点的に説明した「Zoom」を掲載している。
			61 啓林館	物理 303	物理	○	◎	◎	◎	○	○	○	
2	理科	化学基礎	104 数研	化基 319	改訂版 化学基礎	◎	○	◎	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着が可能となるよう、単元ごとのまとめと、理解しづらい内容を重点的に説明した「Zoom」を設けている。また、「学習内容を深めることができるよう、「発展」に数多くの問いを設定している。
			183 第一	化基 321	高等学校 改訂 化学基礎	○	○	○	○	○	○	○	

校番	高6
----	----

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記 言語活動			発展
2	理科	化学	104 数研	化学 306	化学	◎	○	◎	○	◎	選定	見通しをもって学習ができるよう、化学基礎で学習した内容とのつながりを「復習」関連として明示している。また、学習内容を深めることができるよう発展の中に問いを設定している。
			183 第一	化学 307	高等学校 化学	○	○	○	○	○	○	
②	理科	生物基礎 演習 I	183 第一	生基 308	高等学校 生物基礎	◎	○	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着に加え、単元の内容をより深く学習することができるよう、章末に探究活動、章末問題、発展的なコラムを掲載している。
2	理科	生物	183 第一	生物 304	高等学校 生物	◎	○	◎	○	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、単元のまとめを「整理」で掲載している。また、興味・関心を高めることができるよう、生命現象や生物学の歴史を扱った「参考」を設けている。
			104 数研	生物 303	生物	○	○	○	○	◎		
③	理科	物理	104 数研	物理 304	物理	○	◎	◎	○	◎	選定	見通しをもって学習することができるよう、物理基礎からの学習内容のつながりを扱った「復習」関連や、理解しづらい内容を重点的に説明した「Zoom」を掲載している。
③	理科	化学基礎 演習	104 数研	化基 310	新編 化学基礎	◎	○	◎	○	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、章のまとめと演習問題を見開きで掲載している。また、実験器具の取り扱いについて写真を多く用いて解説したページを掲載している。
③	理科	化学	104 数研	化学 306	化学	◎	○	◎	○	◎	選定	見通しをもって学習ができるよう、化学基礎で学習した内容とのつながりを「復習」関連として明示している。また、学習内容を深めることができるよう発展の中に問いを設定している。

広島市教育長 様
 (学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価						選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動	発展		
③	理科	生物基礎 演習Ⅱ	183 第一	生基 308	高等学校 生物基礎	◎	○	◎	○	○	◎	選定	基礎基本の定着に加え、単元の内容をより深く学習することができるよう、章末に探究活動、章末問題、発展的なコラムを掲載している。
						◎	○	◎	○	○	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、単元のまとめを「整理」で掲載している。また、興味関心を高めることができるよう、生命現象や生物学の歴史を扱った「参考」を設けている。
②	保健体育	保健	50 大修館	保体 301	現代高等保健体育	○	○	◎	○	◎	○	選定	言語活動の充実を図り、課題解決的な学習を行うことができるよう、項目ごとに学習内容を深めることができる課題を設けている。
						○	○	◎	○	○	○	選定	生徒が主体的に取り組めるようにするたため、歌声の発声や創作において、取り組みやすい「STEP」を設け段階的に示している。
2	芸術	音楽Ⅱ	17 教出	音楽Ⅱ 302	高校音楽Ⅱ Music View	○	◎	◎	○	○	○	選定	鑑賞や表現の際、活用しやすいよう、作品を大きく掲載している。また、主題や時代などの違いについて比較して考えたり、話し合ったりできるよう、作品を見開きで複数掲載している。
						○	○	◎	○	◎	○	選定	基礎基本の徹底を図るため、「字形と筆順」や「硬筆で練習」など、筆路や筆順を理解するのに必要な資料を多く掲載している。
2	芸術	美術Ⅱ	116 日文	美Ⅱ 302	高校美術2	○	○	◎	○	◎	○	選定	鑑賞や表現の際、活用しやすいよう、作品を大きく掲載している。また、主題や時代などの違いについて比較して考えたり、話し合ったりできるよう、作品を見開きで複数掲載している。
						○	○	○	○	○	○	選定	基礎基本の徹底を図るため、「字形と筆順」や「硬筆で練習」など、筆路や筆順を理解するのに必要な資料を多く掲載している。
2	芸術	書道Ⅱ	2 東書	書Ⅱ 301	書道Ⅱ	◎	○	◎	○	○	◎	選定	基礎基本の徹底を図るため、「字形と筆順」や「硬筆で練習」など、筆路や筆順を理解するのに必要な資料を多く掲載している。
						○	○	◎	○	○	◎	選定	基礎基本の徹底を図るため、「字形と筆順」や「硬筆で練習」など、筆路や筆順を理解するのに必要な資料を多く掲載している。

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立安佐北高等学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動			発展
2	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	183 第一 三省堂	コII 322	Perspective English Communication II	○	○	◎	○	◎	○	選定	本文の内容について、自分の考えを述べ合う言語活動ができるよう、レッスンの終わりに“Reproduction”に“Over to You”を設けている。
			61 啓林館	コII 306	CROWN English Communication II	○	○	◎	○	○	○	選定	
3	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	15 三省堂	英II 307	Vision Quest English Expression II	○	○	◎	○	○	○	選定	本文の内容について、根拠とともに自分の考えを伝える言語活動ができるよう、レッスンの終わりに“Activities”に“Your Opinions”を設けている。
			2 東書	英II 302	CROWN English Expression II	○	○	◎	○	○	○	選定	
③	外国語	英語表現Ⅱ	61 啓林館	コIII 305	CROWN English Communication III	○	○	◎	○	◎	○	選定	文の構成からプレゼンテーションやディベートへ英語表現を段階的に学ぶことができるよう、「文をデザインする」、「パラグラフを書く」、「英語で発信する」と教科書を3パートに分けて示している。
			2 東書	コIII 303	PROMINENCE Communication English III	○	○	◎	○	○	○	選定	
③	外国語	英語演習	61 啓林館	英II 307	Vision Quest English Expression II	○	○	◎	○	○	○	選定	文の構成からプレゼンテーションやディベートへ英語表現を段階的に学ぶことができるよう、「文をデザインする」、「パラグラフを書く」、「英語で発信する」と教科書を3パートに分けて示している。
			7 実教	社情 311	最新社会と情報 新訂版	◎	○	◎	○	○	○	選定	
2	情報	社会と情報	2 東書	社情 310	社会と情報	◎	○	○	○	○	○	選定	
						◎	○	○	○	○	○	選定	

(様式4)

広島市立安佐北高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立安佐北高等学校(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立安佐北高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員15人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表・学校協力者会議委員代表・学識経験者等
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う
 - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の10月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立安佐北高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成28年6月9日から施行する。